

景観形成デザインガイドとの整合を示す書類

「適合」「非適合」のいずれかに☑する(項目が該当しない場合は無記入)。非適合の場合等、その理由を摘要欄を記入。

項目	景観形成デザインガイド(デザイン基準)	適合	非適合	摘要
基本的考え方	情緒ある通り景観を演出しましょう。	☐	☐	
形態意匠	道路との境界に塀を設置する場合は、板塀を設置しましょう。	☐	☐	
	既存のブロック塀は、板で覆い板塀風の意匠としましょう。	☐	☐	
色彩	板塀は、隣接板塀と同程度の色としましょう。	☐	☐	
位置	道路に面する壁面は、近隣建物の壁面と揃え、連続性を確保しましょう。	☐	☐	
緑化	通りから見える場所には、地域の植生にあった草花や樹木を植えましょう。	☐	☐	
自動販売機	自動販売機を設置する場合は、落ち着いたデザインのものとし、建物の中に組み込むか、景観に調和するよう外側を囲みましょう。	☐	☐	
屋外広告物	温泉地らしい屋外広告物を設置しましょう。	☐	☐	
	看板のデザインは、落ち着いた和風のデザインとし、木製を基本としましょう。	☐	☐	
	看板は、自己の名称商標を表示するもののみにしましょう。	☐	☐	
	壁面広告、壁面突出広告(袖看板)は、それぞれ1箇所までとし、設置する高さは3階までの高さとしましょう。	☐	☐	
	屋上利用広告物は、設置しないようにしましょう。	☐	☐	
建築施設	エアコンの室外機等は、道路から見て目立たない場所に設置するか、周辺と調和したデザインの目隠し等を施しましょう。	☐	☐	
駐車場	駐車場は、道路から直接自動車が見えないよう、出入口以外は生垣や板塀等で囲うようにしましょう。	☐	☐	
ゴミ集積所	ゴミ集積所を設置する場合は、出来るだけ目立たない位置に設置するとともに、落ち着いたデザインとしましょう。	☐	☐	